

# SHINICHI

2017  
No.554

# 新地 8

## 広報

### 保育所夏まつり

3保育所で夏祭りが開催され、子どもたちは保護者によるゲームなどを楽しんだ後、相馬盆唄に合わせて元気よく盆踊りを踊りました。(詳細は9ページ)



# 新地町少年の主張大会

主催 新地町青少年健全育成町民会議  
共催 新地町社会を明るくする運動推進委員会

第21回青少年健全育成町民会議主催の「少年の主張大会」が7月10日、尚英中体育館で開催され、町内小・中学生児童・生徒9名が日ごろの思いを発表しました。

中学生の部では、最優秀賞に渡部愛佳利さんの「つながりたい先人の心」、優秀賞に目黒智誉美さんが選ばれ、小学生の部では、最優秀賞に柴田七楓さんの「夢はかなえるもの」、優秀賞に菅野珠里さん、努力賞に堀江武琉さん、佐藤藍夢さんが選ばれました。



「生きる力」



菅野 珠里さん  
駒ヶ嶺小 5年

「六年生として」



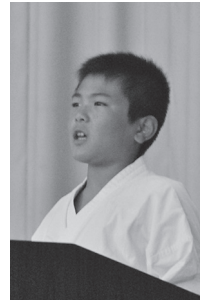
中城 あきほさん  
駒ヶ嶺小 6年

「いじめをなくすために」



佐藤 藍夢さん  
福田小 5年

「夢に向かって」



堀江 武琉さん  
福田小 6年

「つながりたい先人の心」



渡部 愛佳利さん  
尚英中 3年

「人と人」



目黒 智誉美さん  
尚英中 2年

「努力」することの大切さ」



阿部 春樹さん  
尚英中 1年

「夢はかなえるもの」



柴田 七楓さん  
新地小 6年

「いじめのない社会」



若月 美佑さん  
新地小 5年

## つなぎたい先人の心

尚英中学校3年 渡部愛佳利

これは、新地町の民俗芸能の一つである、「巫女神楽」で使われる神楽鈴です。新地町には地区ごとに「十二神楽」と呼ばれる、県内でも類例の少ない神楽が伝承されています。神楽は本来、神聖な場所に神を迎え、人間の長寿を祈るための神事から発したと「新地町史」に記されています。

小学五年生の時、母に連れられ例祭に出掛けた私は、その時初めて「巫女神楽」と出会いました。私とあまり年の違わない女の子たちが四人、真っ白な「あこめ」に緋色の袴をはき、草花や鳥たちが美しく刺繍された「千早」を纏い、黄金色の「花かんざし」をきらめかせながら肅々と舞う姿に、私の目は釘付けになりました。そんな私の横で母は、「亡くなったおばあちゃんに『孫娘を授かったら巫女をやらせたい。』とよく言っていたなあ。」とつぶやきました。その日から私は、駒ヶ嶺の子眉嶺神社で「巫女神楽」を習い始めたのでした。

私たちは舞う「浦安の舞」は、皇紀二千六百年の記念式典のために、神の御心を慰めると共に、平和の祈りを込め、全国の神社で一斉に奉納演奏されて以来、今もなお続いているものです。「浦安」とは、古語で「心の安らかさ」を表すとされ、その舞は「平和を祈る心の舞」と言われています。また、この舞は昭和天皇によって詠まれた、「天地の神にぞいのる 朝なごの海の如くに波立たぬ世を」という大御歌に合わせて舞う、「扇の舞」と「鈴の舞」から成っています。「扇の舞」は、祝いの象徴である檜扇を使い、豊かにひらけゆくことを表し、「鈴の舞」は、三種の神器をかたどった「この神楽鈴」の、清らかな音色が万物を清め、神と心が触れ合う喜びを意味するといわれます。「祖母の願いを叶えてあげたい。」という、幼き日の純粋な思いから始めた「巫女神楽」。その頃の私には

伝統文化を継承しているという思いは微塵もありませんでした。しかし、中学三年生になった今、改めて「巫女神楽」について調べてみると、伝統文化は大切にしまっておくものではなく、日常生活の中で生かされてこそ価値があると考えるようになりました。多くの人の手によって何十年、何百年と続いているものをいかに日常生活の中で使いつつ、さらに磨き、継承していくかが伝統文化を守ることにつながっていくように思えるのです。

二〇一一年三月十一日。私はまだ小学二年生でした。あの日は、迫り来る見たこともない大きな大きな波の壁になすすべもなく、恐ろしさに震え、ただただ見つめていた。六年が経ち、町の再建や復興は進んでいますが、人々の心の傷は深く、決して癒されるものはありません。愛する家族を失った悲しみや痛み、生活の基盤である家や工場、車や船が呑み込まれていくのを目の当たりにした苦しみや落胆、たった一日で人生が完全に変わってしまったことへの戸惑い……。私自身、六年経つてようやく「現実」として受け止められるようになったばかりです。私たちは、人生の中で様々な喜びや悲しみにも直面します。でも私は、喜びを何倍にもしてくれる人、悲しみを半分にくくれる人、そして側にいてただ笑顔でいてくれる人。そういう人たちに感謝し、その関係をもちと大切にしていくことで様々な困難を乗り越えていきたいと思えます。

あの日、犠牲となった方々のご冥福を祈り、そして、毎日を懸命に生きようとしていらっしゃる方々の祈りが実るよう、世界中でたくさんの方が日本のために祈りを捧げて下さいました。これからは、ほんの少し成長した私が、伝統芸能継承者の一人としての自覚と責任をもち、新地町に住むすべての方に、平和と安らぎの時間が訪れるよう祈りを捧げ、大好きな「浦安の舞」を今ままで以上に真心を込め、舞い続けていきたいと思えます。

## 夢はかなえるもの

新地小学校6年 柴田七楓

「うわあ、カッコいいなあ。」  
あれは、四年生の社会科で消防署の見学に行ったときのことでした。消防士の仕事の説明を聞いて、人の命を守る「消防士」にあこがれをもちました。そのときから、私の将来の夢は「消防士」になる、になったのです。「えっ、女子なのに。」と

思った人はいませんか。消防士といえば、火災の消火活動などの危険な仕事をする男性の職業というイメージがあると思います。私も、男性の消防士しか見たことがなかったもので、「女子には無理なのか・・・。」と思っていました。そんなある日、ニュースを見てみると、宮城県のある消防学校の入学式の様子が映りました。私は、テレビの前に座り込み、「女の人はいないの。」と、必死に探している、なんと、女性の方が取材のインタビュに答えました。「やったー私もなれるんだ。」と「消防士」への思いはますます強くなりました。

私の好きな言葉に「夢は見るものではない。かなえるものだ。」があります。では、夢をかなえるためには、何をしなければいけないのでしょうか。そこで、消防士への道について調べることになりました。

まずは、図書資料を活用して進路について調べました。すると、消防官採用試験に合格しなければならぬことが分かりました。しかも、採用試験には、筆記試験と適性検査、そして、体力検査があるそうです。人の命を守るためには、強い精神力だけでなく、困難な活動でもたえらる体力も必要になってきます。ところが、私は、相新体育大会の練習の五分間走が大の苦手でした。このままでは試験に合格できないのが目に見えています。そこで、体育大会が終わっても、休

み時間などに五分間走を継続させ体力を高めていくことにしました。次に、本には書いていない「実際に消防士として働いてみたいの本音の部分」を聞いてみたいと思いました。そこで、新地分署を訪ね、三浦さんと永野さんにお話をうかがいました。その中で私の心に残ったことが三つあります。

一つ目は、消防の仕事は、消防士だけでは成り立たず、地域との関わりが大切で、こそスムーズに活動が進むということです。つまり、人と人とのつながりによって仕事が進んでいくという職業だということです。世の中では、今、ICTの発達で人間がたずさわる職業が減ってしまっていると言われています。もしかして、私達が大人になった時には、仕事につけない人が出てくるかもしれません。しかし、地域に密着し、住民に必要とされている消防の仕事なら、将来的にも絶対に必要な職業だということです。

二つ目は、消防の仕事は、人のためになるやりがいのある仕事だということです。時には、山の上など厳しい条件の現場に出動しなければならぬこともあるそうです。体力的にもきつ、大変苦労することもありますが、救助した方や家族の方に、「ありがとう。」と言われると、どんな苦労も吹き飛ばすそうです。

三つ目は、消防士の仕事は、消火活動や救命救急だけではなく、火災の予防・訓練や危険物の取りあつかいについての指導など、幅広い仕事だということです。

このように、消防士の方々にインタビューしたことを通して、今からたくさん勉強して、経験したりすることが大切だということや将来は、今からつながっているんだということに気付くことができました。

最初に紹介した私の好きな言葉「夢は見るものではなく、かなえるもの」を合言葉に、今回学んだことを生かして、「なるぞー！女性消防士に！」





新地復興町民号



## 「初夏の函館」と「伊達市」

交流の懸け橋 「開拓の歴史」 を訪問



新地駅に集合し加藤町長からのあいさつ

### 13年ぶりの開催

新地復興町民号が6月29日から7月1日まで2泊3日の日程で実施し、総勢44名が北海道を訪れました。

町民号は昨年12月のJR常磐線新地駅の運転再開や、北海道伊達市と新地町がふるさと姉妹都市を締結して35周年を迎えたことから、復興状況を体感するとともに、ふるさと姉妹都市の北海道伊達市を訪問し、地域の文化や歴史を学ぶことを目的に企画し、平成16年以来、13年ぶりの開催となりました。

### 新幹線で北海道へ

6月29日午前5時55分、新地駅に集合した参加者は団長の加藤町長のあいさつを皮切りに、6時20分の列車で新地を出発し北海道への旅が始まりました。仙台駅では、新幹線はやぶさ1号に乗り換え、10時58分、新函館北斗駅に到着しました。

初日は北島三郎記念館、五稜郭タワー、トラピスチヌ修道院を見学し、湯の川温泉に宿泊。夕食後は「100万ドルの夜景」と称されている函館山からの夜景を楽しみました。

### ふるさと姉妹都市 締結35周年！

### 伊達市に表敬訪問

二日目はバスの旅。早朝から函館の朝市を散策した後、バスの車窓から北海道ならではの広大な景色を眺めながら、はこだてワイン葡萄館、昆布館、洞爺湖ビジターセンター・火山科学





五稜郭公園で参加者全員で記念写真



北島三郎記念館でさぶちゃんの  
ヒストリーやロボットさぶちゃん  
によるメインステージも！



交流会であいさつをする  
菊谷伊達市長

夜の交流会ではカラオケやゲーム  
などで盛り上がりました！



館を巡り、伊達市長や職員の方に迎えられ伊達市を訪問しました。夜の交流会では、菊谷市長と寺島伊達市議会議長を招き町民号参加者と交流を深めました。

歴史的なつながり実感  
最終日は伊達市開拓記念館や道の駅伊達歴史の杜を訪れました。開拓記念館では、亘理伊達家20代当主の伊達元成さんから展示物の説明を受けました。また、新地町から開拓に伊達市へ渡った祖先をもつ伊達新地会の方々にも対面することができ、開拓の歴史に思いをはせました。



伊達市開拓記念館で展示物の見学や伊達市新地会の皆さんと対面！





埴浜防災緑地にクロマツ植樹

防災と学びの場に

東日本大震災により被災した埴浜地区に6月24日、クロマツ4,000本の植樹を行いました。同地区では、災害の減災機能や自然とふれあえる学びの場として防災緑地の整備を進めています。

植樹は被災地にみどりを取り戻そうと、イオン心をつなぐプロジェクトの主催。地域住民やボランティア約200名が、たくさんの方が集まる森に育つように願いを込め植樹しました。



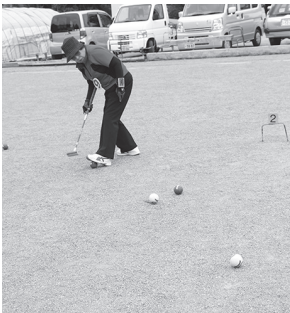
国民健康保険杯ゲートボール大会

優勝は愛宕チーム

第29回新地町国民健康保険杯ゲートボール大会が6月28日、駒ヶ嶺雉子喰ゲートボール場で行われました。町内の愛好者約20名が参加し、4チーム対抗で熱戦を繰り広げました。

成績は以下の通りです。

- 優勝 愛宕チーム
- 準優勝 駒ヶ嶺Aチーム
- 第3位 駒ヶ嶺Bチーム



全国学年別柔道大会福島予選会優勝

全国大会へ

第14回全国学年別柔道大会福島予選会で優勝した新地町柔道スポーツ少年団の黒髭菜選手(6年)が6月28日、町長へ報告に訪れました。

黒髭選手は、町長に福島県予選会優勝の喜びを報告し、「去年の全国大会での成績を越えるように頑張ります」と8月10日に北海道で行われる全国大会への抱負を話しました。



社会を明るくする運動

町内各所で広報活動

犯罪・非行の防止や、更生に理解を深め再犯を抑止する社会を目指す「第67回社会を明るくする運動」の出発式が7月3日、強調月間に合わせ役場駐車場で行われました。

式では、推進委員会会長の加藤町長から「みんなで協力して明るいまちづくりを進めていきましょう。」とあいさつし、佐々木教育長が出発宣言を行いました。

推進委員は通学・通勤時間帯と帰宅時間帯に、JR新地駅やコンビニエンスストア等町内5か所で街頭呼びかけや、広報車による広報活動を行い、犯罪や非行の防止を呼びかけました。





## 空手スポ少清掃活動

### 奉仕活動で交流

新地町空手スポーツ少年団が主体の海岸清掃活動が6月25日、宮城県境より埴浜海岸を約1 kmにわたり行われました。町外の空手スポーツ少年団員とその父兄も参加し総勢120名で、ゴミ袋30袋分にもなるゴミを楽しく拾いました。



清掃活動終了後には、作田の空手道場にて、おにぎりや豚汁を食べ、親睦を深めました。

## 青少年健全育成町民会議

### 総会・講演会を開催

新地町青少年健全育成町民会議総会及び講演会が7月3日、農村環境改善センターで開催されました。講演会では、NPO法人ふれあいサポート館相馬アトリエの代表である、倉本信之さんを講師にお招きし、チベット・インドと日本の家庭教育の違いから青少年の健全育成に対する考え方の話をいただきました。



## マクドナルドドナルドショー

### ドナルドと歌や踊りで交流

マクドナルドのドナルドショーが7月10日、六号線相馬塚ノ町店のご協力のもと新地保育所で行われました。ショーでは、ドナルドが風船を使いウサギの形を作ったり、ドナルドと子どもたちと一緒にダンスや簡単なゲームをしたり明るく楽しく過ごしました。



※この記事は広報しんちにインターンに来てくれた新地高校生に作成してもらいました。

## 田んぼの学校

### 田んぼの近くの生態系調査

稲作を通じて農業・環境・食の大切さを学ぶ田んぼの学校が7月5日、駒ヶ嶺小学校西側の田んぼと立田川で行われました。

田んぼでは、福島県相双農林事務所の方を講師に、5月下旬に自分たちで植えた稲の生育を確認しました。また、アクアマリンふくしまから講師を招き、用水路や近くの立田川で小魚やドジョウ、カニなどを採取し観察する生き物調査を行い、絶滅危惧種に指定されてるホトケドジョウや外来種のアメリカザリガニなどを確認しました。



interview

森 大翔くん



川で生き物をとるのは初めてでした。近くの川でこんなにたくさんの生き物がとれて楽しかったです。





夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

白バイ・パトカーで町内パレード

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動の出動式が7月14日、農村環境改善センターで開かれ、関係団体など約150名が参加しました。

式では、新地町交通対策協議会会長の加藤町長のあいさつや、新地町交通指導員会の後藤顯一会長が出動報告をし、町内を関係車両がパレードしました。また、アトラクションでは新地高校の音楽同好会による演奏や、新地保育所の子どもたちによるお遊戯が披露され、式に華を添えました。



しんち子育て考え隊

自然に触れながら活動

しんち子育て考え隊の野外活動が7月16日、相馬地域開発記念緑地で行われました。ホールアース自然学校としんち未来塾の協力のもと、水生植物園でザリガニ釣りやバーベ

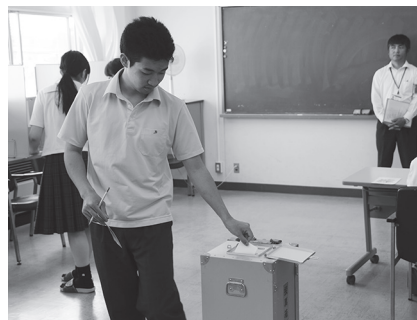


キュー広場でスイカ割りを行い、自然とふれあいながら交流を深めました。

新地高校模擬選挙

選挙の流れを体験

新たな有権者に選挙について関心をもってもらうと町選挙管理委員会は7月6日、新地高校の3年生を対象に模擬選挙を実施しました。町選管の担当者から選挙の仕組みなどの説明を受けた後、県知事選挙を想定して選挙が行われ



ました。投票は実際の選挙で使用する記載台や投票箱を使用して行われ、生徒たちはそれぞれ「一票」を投じました。

九州北部豪雨災害へ義援金

小・中学校で善意募る

各小・中学校が7月18日・19日、九州北部豪雨災害の義援金として186,519円を町教育委員会へ届けました。各校2名の児童生徒は、「大分や福岡の困っている人たちのために使ってください」と佐々木教育長へ手渡しました。各校では「被災された方の少しでも役に立ちたい」という思いから全児童、全生徒へ呼びかけを行い善意を募りました。

受け取った佐々木教育長は「皆さんの思いやりの気持ちを確かに受け取りました。教育委員会で確かに九州へ届けます。」と述べました。





## 新地町総合建設業組合 支障木伐採

### 見通しのよい安全な道路へ

新地町総合建設業組合は7月19日、道路にはみ出した支障木の伐採を行いました。約20名の組合員が参加し、二班に分かれて町内の3カ所で作業が行われました。道路の法面の木を伐採したり、路肩の草刈りなどの作業をすると道路は作業前に比べ見違えるほど見通しが良くなりました。

新地町総合建設業組合は4月に新たに発足しました。新和工業、千田建設、相新建設、新栄建設、猪狩組、渡辺建設の6社で構成され荒純一新和工業社長が組合長を務めています。



## 保育所夏祭り

### 縁日や盆踊り

各保育所の夏祭りが7月21日、それぞれの所庭で行われました。子どもたちは浴衣姿や甚平姿で、保護者によるヨーヨーすくいやまとあてなどの縁日を楽しみました。祭りの最後には全員で相馬盆唄やアンパンマンのうたに合わせてやぐらの周りを踊りました。



## スポーツ激励金

### 選手の活躍に期待

町では、各種大会出場する個人・団体に文化スポーツ激励金を交付し、大会での健闘を祈りました。

7月19日に行われたスポーツ激励金の交付を受けた団体・個人は次の通りです。

- 新地サッカースポーツ少年団  
(第6回福島県復興祈念杯U-12交流大会)
- 鈴木 翔太選手、森 謙志郎選手 (相馬高校バレー部)  
(平成29年度全国高等学校総合体育大会  
男子バレーボール競技大会)

- 新地町剣道スポーツ少年団  
森 陽香選手、木幡 徹也選手、早川 英那選手、石川 陽基選手  
(第70回福島県総合体育大会スポーツ少年団  
体育大会剣道競技)

- 加藤 大毅選手  
(全日本9人制バレーボールクラブ選手権大会)





# 図書館へ行こう

Let's go to Library

=新着本・CD・DVDのご案内=

## 8月の読み聞かせ会

日時 8/19(土) 11時～

図書館ボランティア「スイミー」のみなさんによる絵本の読み聞かせなどを行います。

## かたりの会

日時 8/26(土) 13時30分～

新地かたってみっ会のみなさんによる、昔語りや昔遊びを行います。

### ◎一般書

#### 『リゾートしらかみの犯罪』

西村 京太郎



十津川班の新米刑事・津村の両親が殺された。津村は、11年前に殺人現場から消えた「謎の女」の唯一の目撃者だった。「謎の女」の誘いで五能線「リゾートしらかみ」に乗った津村は…。

#### 『声なき叫び』

小杉 健治



自転車で蛇行運転をしていた青年が、警察官に捕まり、取り押さえられているときに死亡した。県警は正当な職務だと主張。青年の父親の依頼で水木弁護士が動いたのだが…。長編法廷ミステリー。

『変幻』

今野 敏

『増山超能力師大戦争』

誉田 哲也

『5分で涙があふれて止まらないお話』

志賀内 泰弘

『見落とされた癌』

竹原 慎二

『物言えぬ恐怖の時代がやってくる 共謀罪とメディア』

『昭和珍道具図鑑』

『ブラタモリ 8 横浜 会津 高尾山』

### 《展示コーナー》

#### 『夏休みおすすめ図書』

スポーツ、冒険、探偵、友達・学校、夏のおはなし、怖い話など、テーマ別におすすめの本を展示しています。また、読書感想文課題図書や感想文の書き方、読書感想画関連図書なども展示しています。

#### 『夏休み宿題お助け BOOK』

貯金箱の作り方・工作の本、自由研究のアイデア、俳句の参考図書など、夏休みの宿題を手助けしてくれる宿題お助け本を展示しています。

※展示コーナーの図書は貸出しています。ご利用ください。

### ◎児童書

#### 『しょうぎのくにのだいぼうけん』

中倉 彰子



ここは「みのの国」。王さまの「ぎょく」という宝物があなぐまの王さまに奪われてしまいました。「ぎょく」を探す皆の旅が始まります。子育て中のママ2人が作った、将棋の楽しさを伝える絵本。

#### 『チビまじょチャミーとチョコレートおうじ』

藤 真知子



リミはチョコレートが大好き。でも、弟のレイトは小さいのであんまり食べちゃダメ。そんなある日、リミが見つけたティーポットからチビまじょチャミーが飛び出した！チャミーはリミに願いを3つ叶えてくれると言い…。

『目ぐすりんがあ!』

すずき 清美

『しっぱいなんかこわくない!』

アンドレア ベイティー

『都市の下をのぞいてみれば…』

エスター ポーター

『山田県立山田小学校 7 山田島にヤマダノドン!』

山田 マチ

『はまべでひろったよ』

『なりきり! YouTuber 実験小学生 自由研究まとめつき』

#### ●CD

『MUSIC COLOSSEUM』

Kis-My-Ft2

『AWESOME』

BEVERLY

『名探偵コナン 主題歌集 20 ALL Songs』

#### ●DVD

『犬神家の一族』

『がんばれ! ルルロロ ふたりっていいね』

#### 図書館カレンダー(8月)

日	月	火	水	木	金	土
					4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	9/1	2
3	4	5	6	7	8	9

■は休館日



スマートフォン用  
QRコード





体を動かすって

楽しいね!

震災後、十分に外あそびができないまま過ごしてきた子どもたち。そのような子どもたちが体を使って遊ぶ楽しさを知り、無理なく全身機能を高める事が出来ればとの思いから、昨年度駒ヶ嶺保育所では「感覚運動あそび」を取り入れた研究を行ってきました。「感覚運動あそび」では体のバランスを取る遊びや力加減のコントロールが必要な遊びを行う事でさまざまな感覚に刺激を与えていきます。全身を使って遊んだり、生活の中で身のまわりの事

に積極的に取り組む事で姿勢よく椅子に座ったり、手を器用に使う事が出来るようになります。  
活動の一部を

紹介します

普段のあそびの中だけでなく、保育参観や運動会でも平均台やフープ、とびばこなどを使用し、親子で遊びました。また年長児では、自分たちで考えて遊具を並べ、ルールを作って遊んだりしました。今年度もこのようなあそびをしたり、当番活動として、雑巾がけやテラスの掃き掃除、花壇の水やりなどに意欲的に取り組んでいます。

どの活動も繰り返し行うことで動きのコツをつかみ、スムーズにできるようになってきます。また「できた!!」という経験が自信につながります。お家でもお手伝いをさせたり、親子で一緒に体を動かして遊び、更になやかな体づくりや最後まで頑張ろうとする気持ちを育てていきます

しよう。



母と子の健康

健康診査等	対象者	日時(受付時間)
母子手帳交付	妊娠とわかったら、なるべく早く母子手帳の交付を受けましょう。	8月18日(金) 9月8日(金) 9:00~10:00
	ベビーとママのリフレッシュ体操	生後2か月~1歳未満までのお子さんとその家族 8月22日(火) 9:45~10:00
1歳6か月児健診	27年11月~28年1月生	8月21日(月) 13:00~13:15
離乳食相談会	29年1月~4月生	9月5日(火) 9:45~10:00
2歳児歯科健診	27年4月~6月生	9月6日(水) 13:00~13:15

◎問い合わせ 保健センター (☎②2096)  
※乳幼児健診の際には、『母子手帳』『バスタオル』『問診票』を持参してください。当日体調が悪い場合や、都合の悪い方は、保健センターにご連絡ください。

たんぽぽひろば

期日	内容	場所
8月30日(水)	手作りおもちゃで遊ぼう	児童館
9月13日(水)	たんぽぽクッキング	保健センター

◎問い合わせ 児童館 (☎④432)



新地保育所 22日 育児相談  
駒ヶ嶺保育所 22日 育児相談  
福田保育所 18日 育児相談



子どものつばやき

暑くなってきた日の午後  
保育士「みんな  
疲れてない?」

Rくん「全然!!  
体のガソリン  
100%」



## 総合検診 8/31(木)・9/1(金)

町では、特定健診・健康診査・がん検診を実施します。今回は、社会保険被扶養者の方を主な対象としていますが、国保加入の方などで5月に受けられなかった方も受診できます。

検診について不明な点は、お早めに保健センターへお問い合わせください。

検診日 8月31日(木)・9月1日(金)

場所 保健センター

受付時間 7時30分～10時30分

### 受診時にご持参ください

- ・総合検診受診票 ・健康保険証 ・自己負担金
- ・「受診券」(社会保険等の被扶養者の方で特定健診を受ける方)

◎問い合わせ 保健センター (☎②096)

## 合同発表会

### そうま地方合唱を楽しむ会

相馬地方で活動する9団体が発表し、新地からは「コールしおさい」が出演します。ハーモニーを楽しむにお出でください。

日時 9月3日(日)13時～

会場 南相馬市鹿島生涯学習センター(さくらホール)

入場料 無料

◎問い合わせ そうま地方合唱を楽しむ会  
(☎090-4202-6292)

## 新地町納税貯蓄組合連合会総会開催



平成29年度第48回新地町納税貯蓄組合連合会総会が7月6日、農村環境改善センターで開催されました。

総会では、永年勤続退職納税貯蓄組合長への感謝状贈呈や、平成28年度事業実施報告及び決算報告、平成29年度事業計画及び予算について諮られ全て承認されました。

新地町納税貯蓄組合連合会の活動としては、納期一覧表の作成のほか、納税組合員への納期内納付のお願いや口座振替の推進等を行っています。

さらに町では、完納した納税貯蓄組合への完納奨励金の交付を行っています。新規納税組合の設立についても随時受け付けていますので、詳しくは以下までお問い合わせください。

◎問い合わせ 税務課 (☎②119)

# SHINCHI 新地高校 HIGH SCHOOL

## 野球部3年ぶりの単独出場！

### 町の皆さんに感謝！

夏の高校野球大会に新地高校は3年ぶりに単独で出場しました。7月7日にあずま球場で開会式が行われ、8日に白河グリーンスタジアムで清陵情報高校と試合を行いました。スコアは0-33で5回コールドで敗れてしまいましたが、最後まであきらめないプレーに応援して下さった方々から大きな拍手をいただきました。

ベンチ入りした新地高校ナインは15名、そのうち野球部員は2年生1名、1年生7名(マネージャー1名含む)のみ、7名は他の部に所属する助っ人でした。(バスケット部員4名、バドミントン部員2名、サッカー部員1名)私たちは、この大会に単独出場するに当たり、多くの町民の方々に支援と応援をいただいたことを感謝し試合に出場しました。町民の皆様は厚くお礼申し上げます。





# 暮らしの情報



Information

※詳細は、福島県相双農林事務所のHPをご覧ください。

※インターネットをお使いただけの方は、資料をお送りしますので、お問い合わせください。

## ◎問い合わせ

相双農林事務所企画部

南相馬市原町区錦町1-30

(☎26 1153)

(FAX26 1181)

## 相双・地産地消で『野菜が主役!』メインのおかず』料理コンテスト

福島県相双農林事務所では、地場産農林水産物と県産農林水産加工品の家庭での消費拡大につなげるため、家庭で気軽に作れる野菜が主役でアイディア満載の料理レシピを募集します。

入賞者には賞品もごさいますので、ふるってご応募ください。

応募期限 9月10日(日)まで  
※当日消印有効

## 個人事業税の課税のお知らせ

個人事業税は、県内に事務所、事業所を設け、物品販売業や不動産貸付業など、法律で定められている事業を行う個人の方に納めていただく県の税金です。

平成28年分の所得について課税となる方には、平成29年度個人事業税の納税通知書を8月10日に発行いたしますので、納期限の8月31日までに納付をお願いいたします。(課税額が1万円以上の場合、8月と11月の2

回に分けて納付となります)なお、所得税の確定申告時期等によって、納税通知書の発行時期が遅れることがあります。

## ◎問い合わせ

相双地方振興局県税部課税課課税第一チーム

(☎26 1126)

## ペットボトルはつぶしてから出しましょう

暑い夏を迎え、ペットボトル飲料の消費の増加とともにペットボトル(資源ごみ)の排出が大変多くなり、ごみステーションによっては、回収用のネット袋に入りきらないことがあります。つぶすことで皆さんのペットボトルが入ります。

ペットボトルを排出するときは、つぶしてから出しましょう。

皆様のご協力をお願いします。

## ◎問い合わせ

町民課 (☎26 2116)

## 農地パトロール実施のお知らせ

農業委員会では、8月より農地法に基づく農地パトロールを実施します。

農地パトロールでは、耕作放棄地の実態把握や違反転用防止のため、農業委員が農地に立ち入りすることがありますので、皆様のご協力をお願いします。

## ◎問い合わせ

町農業委員会

(☎26 2195)

## 胃がん施設検診が始まります

胃がんの早期発見・早期治療を図るため、胃がん施設検診(内視鏡検査)を実施します。検査を希望される方は保健センターでご予約ください。

対象者 40歳以上の町民で今年度胃がん集団検診を受けていない方

## 検査期間

10月2日～11月30日

(月・火・水・金) 曜日

1日3名程度

検査実施場所 伸裕会 渡

辺病院(駒ヶ嶺字原92)

検査自己負担額

2,700円

(検査料金13,500円)

70歳以上は無料

検査内容 胃内視鏡検査(経鼻、経口)

申込方法 保健センター窓口または電話でお申し込み

ください。後日、問診票と同意書等を送付します。

※昨年度胃がん施設検診を受けて「要経過観察」の方は医療機関に直接受診し、

検査を受けてください。

※胃の病気で治療中の方、胃の手術を受けた方は、主治医にご相談ください。

◎申込・問い合わせ

保健センター

(☎26 2096)



# わくわくランド イベント情報

わくわく

リサイクルバザー&工作広場

日程 9月3日(日)・10日(日)

◇リサイクルバザー

家庭で不要となり再利用可能な物のリサイクルバザーを開催します。

※営利を目的としない団体及び個人の出店者を募集します。

※未成年者のみの受付はしません。

※準備、販売、撤去については出店者の責任でお願い致します。

※場所のみを提供し、飲食物(野菜・果物・アルコール類・缶詰等)、危険物等(火

気使用を伴うもの・刃物類など)は出店不可とします

時間 10時～15時

(出店者受付9時～)

場所 わくわくランド

多目的ホール

定員 各日10区画(1区画

2m四方)計20区画

参加料 無料

募集方法 インフォメーションにて受付(電話受付不可)

募集期限 8月20日(日)

※応募者多数の場合は抽選を行い、当選者には8月25日(金)までに必要書類を郵送します。

※1回のお申し込みにつき、複数区画の申込は不可とします。

※応募いただいた個人情報 は厳正かつ適正に管理し、本イベント以外には使用しません。

◇工作広場

時間 ①13時～14時

②14時30分～15時30分

※時間帯によって工作の内容が変わります。

開催場所 わくわくランド

エントランスホール

募集方法 当日受付

定員 各回先着30名

※定員になり次第、締切とします。

参加料 無料

◎問い合わせ

相馬共同火力発電株式会社  
新地発電所内わくわくラン

ド(☎②4722)

## ひとり親全力サポート 出張ハローワーク

ひとり親の皆さまの就労を応援するため、役場内にハローワーク相馬の臨時窓口を設置します。

児童扶養手当の現況届提出の際に、就職についての疑問や悩みを相談してください。

日時 8月24日(木)・25日(金)

14時～15時30分

場所

役場1階101相談室

内容

児童扶養手当受給者を対象に職業相談・職業紹介を実施します。

※正社員求人情報も多数準備しています。

◎問い合わせ

ハローワーク相馬  
(☎③⑥0211)

## 平成29年度自衛官募集案内

防衛省・自衛隊では平成29年度自衛官採用試験を以下のとおり行います。

	航空学生	一般曹候補生	自衛官候補生(男子)	自衛官候補生(女子)
受付期間	7月1日(土)～9月8日(金)(締切日必着)			
応募資格	海：平成30年4月1日現在18歳以上23歳未満の高卒者(見込含)及び高専3年次修了者(見込含) 空：平成30年4月1日現在18歳以上21歳未満の高卒者(見込含)及び高専3年次修了者(見込含)	平成30年4月1日現在18歳以上27歳未満の者		
試験日程	9月18日(月) 一次試験(筆記)	9月16日(土)「午前」 一次試験(筆記)	9月16日(土)「午後」 筆記試験 9月24日(日) 口述試験・身体検査	9月23日(土) 筆記試験 口述試験・身体検査
試験会場	福島地本本部	福島県立 テクノアカデミー浜	福島県立テクノアカデミー浜 及び陸上自衛隊福島駐屯地	陸上自衛隊 福島駐屯地
採用予定数	陸上自衛隊	男子：約2670名 女子：約200名	約6050名	約570名
	海上自衛隊	約70名 (うち女子若干名)	男子：約1300名 女子：約40名	約1100名
	航空自衛隊	約50名 (男女の区分なし)	約750名 (男女の区分なし)	約1450名

※採用予定数は平成28年度のものをご参考としています。

◎申込・問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部 相双地域事務所(☎③4712)



## 誕生おめでとう

(平成 29 年 6 月 21 日～平成 29 年 7 月 20 日)

(子ども)	(親)	(地区)
侑梨 <small>ゆうり</small>	小野田憲二・麻衣	藤崎
匠馬 <small>たくま</small>	加藤 正司・由香	杉目

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

## ご冥福をお祈りします

(平成 29 年 6 月 21 日～平成 29 年 7 月 20 日届出)

(名前)	(年齢)	(地区)
荒 ユキ	84 歳	小川
櫻井 伸彦	33 歳	新町
星 歌子	86 歳	下真弓
八巻 清	78 歳	岡
森 英郎	80 歳	渋民
水戸 トキ子	88 歳	明地
森 英春	59 歳	渋民
上野 シケ	89 歳	新町
吉田 ツネ	92 歳	小川
寺島 すな子	78 歳	新町
目黒 利次	79 歳	富倉
岩元 シマ	94 歳	中里

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

## 相馬郡消化器病市民公開講座 「知って得するお腹の病気」

日時 9月2日(土) 14時～16時 (13時開場)  
場所 鹿島生涯学習センター「さくらホール」  
参加料 無料 参加申込 不要  
主催 日本消化器病学会・相馬郡医師会

### 講演プログラム

- 『相馬地域における胃がん・大腸がん検診について』  
ひぐちクリニック 樋口利行先生  
米村胃腸科内科医院 米村浩幸先生
- 『食道の病気のお話～胸やけとつかえ感に要注意～』  
公立相馬総合病院 熊川宏美先生
- 『切らずに治せる胃がんのお話』  
公立相馬総合病院 高橋裕太先生
- 『無症状で見つける大腸がんのお話』  
小野田病院 大島郁也先生

◎問い合わせ 相馬郡医師会 (☎261883)

### 町内の空間線量率調査結果

町では、町内 24 か所で放射線量の独自調査を行いました。7月26日の測定結果は次のとおりです。  
( $\mu$  Sv/h)

	測定場所	地表面	測定値
1	福田小学校	土	0.05
2	福田保育所	土	0.03
3	木崎公会堂	土	0.10
4	新地北工業団地	砂利	0.09
5	鈴ヶ崎県境	砂利	0.14
6	沢口ふれあい広場	芝	0.07
7	狼沢集会所	土	0.12
8	新地小学校	土	0.06
9	尚英中学校	土	0.06
10	新地保育所	土	0.04
11	鹿狼山登山口駐車場	砂利	0.13
12	今泉農業集落排水処理場	砂利	0.07
13	総合公園こどもの森	芝	0.07
14	新地浄化センター	芝	0.10
15	岡公会堂	舗装	0.07
16	杉目集会所	舗装	0.07
17	大戸浜緑地広場	舗装	0.06
18	新地町役場	舗装	0.07
19	菅谷公会堂	土	0.11
20	駒ヶ嶺小学校	土	0.05
21	駒ヶ嶺保育所	土	0.05
22	大沢北国道 113 号県境	砂利	0.09
23	藤崎公会堂	砂利	0.08
24	旧富倉公会堂	舗装	0.06

※測定は月 1 回、地上 1 m  
(3 保育所は 50cm の高さ)

## 今月の 納付

町県民税 第 2 期  
国民健康保険税 第 2 期  
介護保険料 第 2 期  
後期高齢者医療保険料 第 1 期

8月31日(木)までに納付、または引落口座残高の確認をお願いします。

◎問い合わせ 健康福祉課 (☎2931)  
税務課 (☎2119)

## 人の動き

現住人口

人口 / 8,270 人 (+ 6)  
男 / 4,165 人 (+ 9)  
女 / 4,105 人 (- 3)  
世帯数 / 2,807 世帯 (+ 14)  
7月1日現在 ( ) は前月比



# むし歯<sup>ゼロ</sup>の子どもたち

7月10日の3歳児健診では、むし歯ゼロの子どもは11名でした。



高野 久実ちゃん  
(岡)



林 梨菜ちゃん  
(城内)



加藤 愛奈ちゃん  
(岡)



光井 結愛ちゃん  
(岡)



渡邊 怜奈ちゃん  
(小川)



早坂 祐人くん  
(杉目)



阿部 芹愛ちゃん  
(駒ヶ嶺町)



中村 琉愛ちゃん  
(小川)



進藤 凜々ちゃん  
(杉目)



鈴木 結仁くん  
(藤崎)



渡邊 麻識くん  
(大戸浜)

## 献血のご案内

みなさんの善意の献血が、貴い命を救います。

### 献血のご協力よろしくお願ひします

日時 8月21日(月) 13時30分～16時

場所 新地町役場前広場

#### 献血の基準

献血の種類	年齢	体重	最高血圧	年間献血回数	年間総献血量
200 m l 全血	16～69歳	男性 45kg 以上 女性 40kg 以上	90 mmHg 以上	男性 6回以内 女性 4回以内	男性 1200 m l 以内 女性 800 m l 以内
400 m l 全血	男性 17～69歳 女性 18～69歳	男女とも 50kg 以上		男性 3回以内 女性 2回以内	

#### 献血の間隔

次回の献血	今回の献血	200 m l 献血	400 m l 献血
200 m l 献血 400 m l 献血		男女とも4週間後の同じ曜日 から献血できます。	男性は12週間後 女性は16週間後の同じ曜日 から献血できます。

※ 65歳以上の方の献血については、60～64歳の方に献血経験がある方に限ります。

◎問い合わせ 保健センター (☎2096)

